

## 有識者意見の概要及び意見に対する対応

1. 調査研究課題名 人口減少地域における地域・社会資本マネジメントに関する研究	
2. 有識者意見の概要及び対応 有識者 : 北海道大学大学院工学研究科 准教授 高野伸栄	
意見の概要	意見に対する対応
<p>1. 人口減少・高齢化が著しい地区におけるアンケートについて、ロジットモデルによる分析がなされている。分析結果において転居確率という表現がなされているが、アンケート原票を見ると質問は転居について直接的な表現ではない。表現を改めてはどうか。</p> <p>2. 人口減少、地域再編による住宅・社会資本に係る公的支出への影響と同時に税金に関する影響も検討してはどうか。</p> <p>3. 本研究は地域再編という新しい概念を扱ったものである。後進の研究を促すためにも、概念の定義、用語の統一化が必要だ。</p> <p>4. 人口減少、地域再編による住宅・社会資本に係る公的支出への影響を比により表現し、その相互関係について検討してはどうか。</p>	<p>1. アンケートでの質問内容を考慮し、転居するかどうかではなく、転居に対する内在的希望の強度としての転居意向発生確率という表現に改めた。</p> <p>2. 本研究は社会資本のマネジメントという点に着目して試算を行ったため、税金への影響の試算は行わなかった。</p> <p>3. 言葉の定義に関して記述を追加し、用語の統一に努めた。</p> <p>4. 人口の変化と社会資本に係る公的支出の変化との比較を行った。</p>

## 有識者意見の概要及び意見に対する対応

1. 調査研究課題名 人口減少地域における地域・社会資本マネジメントに関する研究	
2. 有識者意見の概要及び対応 有識者 : 北海道大学大学院工学研究科 准教授 瀬戸口剛	
意見の概要	意見に対する対応
<p>1. 人口減少・高齢化が著しい地区におけるアンケートについて、世帯タイプ別の分析がなされているが、差は明らかではない。世帯タイプによらず、生活環境の変化により転居に関する意向が変化するものと思われる。個別の地区に注目し、その住環境と住民の転居意向との関係性を分析してはどうか。</p> <p>2. 全ての社会資本が一度に縮減するパターンだけでなく、居住地に関する公的住宅のみのパターン等の様々なパターンを考えるべきではないか。</p>	<p>1. 住環境特性としてバス停の有無、駅の有無に着目して、それぞれの地区における転居意向を分析した。</p> <p>2. 本研究では、地域再編の過程については考慮に入れていない。様々な社会資本について可能な限り網羅的に試算を行うことで、様々なパターンに対応できるものとした。</p>